

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
余力不足	1	サーバー側エラーチェックによるメッセージ	証券基幹システム側でエラー判定しているため（例：取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など）
約定状態	2	約定状態は0（全取得）か1（未約定）か2（一部約定）か3（全部約定）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
銘柄コード	3	銘柄コードが不正です	銘柄コードが正しく入力されていないため（例：桁数が4桁以外、全角文字・かな文字、記号などの混入など）
	4	登録された銘柄が多過ぎます	登録銘柄が500銘柄を超えているため
未接続	5	接続待ち	ログインできていないため
返済建玉ID	6	返済建玉IDは@区切りの文字列で入力してください	返済建玉IDが、未入力または空欄の場合に表示されるエラーです
	7	現在返済可能な建玉に1回の発注で返済できない返済建玉IDが存在します	返済建玉IDが不明なため
表示する項目	8	表示する項目に「○○○○」は存在しません	存在しない項目名を入力しているため
	9	表示する項目に「○○○○」は存在しません ※「○○○○」は設定した文字	利用できない項目名のため
	10	表示する項目が不正です	項目名が「”」で括られていないため
表示する行数	11	業種別指数ランキング（801）を指定時は1～33を入力してください	1～33以外の値が入っているため(例:全角文字・かな文字、記号などの混入など)
	12	行数は1～500を指定してください	1～500以外の値が入っているため(例:全角文字・かな文字、記号などの混入など)
	13	行数は1～50を指定してください	行数に1～50以外の値が入力されているため(例:全角文字・かな文字、記号などの混入など)
表示するページ番号	14	ページ番号は1～99999を指定してください	ページ番号が1～99999以外で入力されているため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	15	表示する行数が未入力時は表示するページ番号は指定できません	表示行数が未設定のままページ番号を指定したため
	16	建玉集約フラグがTRUE時は表示するページ番号は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため（例：行数指定、ページ番号設定など）
発注上限金額	17	発注上限金額を超えています	1回の発注上限金額は3億円です。想定金額これを超える場合は数量を減らすなど調整してください。
売買	18	売買は1（売り）か3（買い）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
通貨ペア	19	登録された銘柄が多過ぎます	登録銘柄が500銘柄を超えているため
	20	通貨ペアが不正です	通貨ペアコードが正しく入力されていないため。（例：空文字、全角文字・かな文字、記号などの混入など）
	21	通貨ペアが存在しません	通貨ペアコードの入力値が正しくない、または存在しない場合に表示されるエラー

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
注文単価区分	22	注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	23	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	24	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は注文単価区分は指定できないため
	25	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー済は注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時でトリガー済は注文単価区分は指定できません
	26	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー前は注文単価区分は1（指値）で入力してください	元注文がOCO注文かつトリガー前は注文単価区分は1（指値）で入力する必要があるため
	27	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価区分は指定できません	元注文がIFD注文かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価区分は指定できないため
	28	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分指定時は注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	29	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価区分は指定できません	元注文がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価区分は指定できないため
	30	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分指定時は注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	31	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は注文単価区分は指定できないため
	32	注文区分が1（逆指S）、5（逆指M）指定時は注文単価区分は指定できません	注文区分が1（逆指S）、5（逆指M）指定時は注文単価区分は指定できないため
	33	注文区分が2（OCO注文）指定時は注文単価区分は1（指値）で入力してください	OCO注文では注文単価区分に指値を指定する必要があるため
	34	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分を指定時は注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分を指定時は注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	注文単価	35	注文単価区分が未入力時は注文単価の指定はできません
36		元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は注文単価は指定できません	注文単価区分が逆指値S注文時は注文単価は指定できないため
37		元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー済は注文単価は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時かつトリガー済は注文単価は指定できないため
38		元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価は指定できないため
39		元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分指定時は注文単価は指定できないため
40		元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は注文単価は指定できません	注文単価区分が逆指値M注文時は注文単価は指定できないため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
注文単価	41	注文単価は制限値幅内で入力してください	入力の注文単価が制限値幅を超過しているため
	42	注文単価は呼価で入力してください	入力された注文単価の呼価単位が正しくないため
	43	注文単価は数値で入力してください	注文単価が入力されていないため
	44	注文単価区分が0（成行）指定時は注文単価は指定できません	注文単価区分が「0」（成行）の場合、注文単価の指定ができないため
注文数量	45	返済建玉IDと注文数量の数が一致しません	注文数量が返済建玉数量を超過しているため
	46	注文数量は数値を@区切りで入力してください	複数の注文数量を指定する場合、@区切りで入力する必要があるため
	47	注文数量は数値で入力してください	注文数量が未入力または数値以外の文字や記号を入力されている場合に表示されるエラーとなります。
	48	注文数量の売買単位が正しくありません	注文数量が売買単位に合致していないため。単元未満株をお持ちの場合はネオトレAPIから発注できませんので、カスタマーサポートまでご連絡ください。
	49	注文数量を増やす訂正はできません	訂正において数量を増やすことはできないため
	50	注文数量は約定数量以上の数値で入力してください	注文数量が元注文の数量より小さいため
注文区分	51	売買が1（売却）指定時は注文区分は0（通常注文）か1（逆指値S注文）か2（OCO注文）か5（逆指値M注文）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	52	注文区分は0（通常注文）か1（逆指値S注文）か2（OCO注文）か5（逆指値M注文）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	53	注文区分は0（通常注文）か1（逆指値S注文）か2（OCO注文）か3（IFD注文）か4（IFDO注文）か5（逆指値M注文）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	54	注文区分は0（通常）か1（逆指S）か2（OCO）か3（IFD）か4（IFDO）か5（逆指M）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
注文期限区分	55	注文期限区分は1（当日限り）で入力してください	実行条件が「寄付」「引け」「不成」「IOC」の場合、当日限りの指定しかできないため
	56	注文期限区分は1（当日限り）か2（期間指定）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
注文期限	57	注文期限区分が1（当日限り）指定時は注文期限は指定できません	注文期限区分が「1:当日限り」であるのに、注文期限に引数が入力されているため
	58	注文期限は「YYYYMMDD」で入力してください	注文期限引数入力値に不備があるため（yyyyymmdd値で入力してください）
	59	元注文の注文期限区分が1（当日限り）指定時は注文期限は指定できません	元注文の注文期限区分が当日限り指定時は注文期限は指定できないため
注意喚起銘柄	60	[1008]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
代用非評価銘柄	61	[1004]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
代用適格対象外銘柄	62	[1002]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
代用掛目が標準掛目より低い銘柄	63	[1005]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
足種別	64	足種別が不正です	入力された足種別の入力値に不備があるため（規定以外の数値、文字、英文字、かな文字、記号などを除外してください）
即金規制銘柄	65	[1003]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
増担保規制銘柄	66	[1007]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
接続中	67	サーバー側エラーチェックによるメッセージ	証券基幹システム側でエラー判定しているため（例：取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など）
	68	発注ロック中（発注を行うには発注機能を有効にしてください）	ツールバーの「発注」が不可になっているため
	69	待機中	発注トリガー項目が「FALSE」のため
	70	取引パスワードが未入力です	取引パスワードが未入力のため
新規上場銘柄	71	[1006]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
信用区分	72	売買が3（買い） 指定時は信用区分は1（制度信用）か2（一般信用）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	73	売買が1（売り） 指定時は信用区分は1（制度信用）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	74	信用区分は1（制度信用）か2（一般信用）で入力してください	信用区分の引数入力値に不備があるため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
商品区分	75	対象の取消可能な注文が存在しません	取消できる注文ID引数が入っていないため（例：約定済み、取消済み、規定値以外など）
	76	商品区分は2（現物）か3（信用）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
取引時間外	77	サーバー側エラーチェックによるメッセージ	証券基幹システム側でエラー判定しているため（例：取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など）
取引規制銘柄	78	[1009]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例：安定操作取引実施中、増担保規制中 など）

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
執行条件	79	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分が未入力時は執行条件は1（指定なし）で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分が未入力時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	80	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	81	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	82	注文区分が2（OCO注文）指定時は執行条件は1（指定なし）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	83	注文区分が1（逆指値S注文）指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	84	注文区分が0（通常注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）か8（IOC）か31（大引け）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	85	注文区分が0（通常注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）か8（IOC）か31（大引け）か32（大引け不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	86	元注文の注文区分が0（通常注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	87	元注文の注文区分が0（通常注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	88	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文区分が逆指値S注文時は執行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため
	89	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文区分が逆指値M注文時は執行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため
	90	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は執行条件は1（指定なし）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	91	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー済は執行条件は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文定時かつトリガー済は執行条件は指定できないため
	92	元注文の注文期限区分が2（期間指定）指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文期限区分が期間指定時は執行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため
	93	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	94	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
95	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は執行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文区分がIFD注文かつ逆指値注文単価区分指定時は執行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため	
96	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分が0（成行）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）	

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
	97	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分が1（指値）指定時は執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
実行条件	98	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は実行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文区分がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分指定時は実行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため
指数コード	99	登録された銘柄が多過ぎます	登録銘柄が500銘柄を超えているため
	100	指数コードが存在しません	存在しない指数コードが入力されているため
	101	指数コードが不正です	指数コードが正しく入力されていないため。(例：桁数が3桁以外、全角文字・かな文字、記号など)
子注文の注文値幅	102	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は数値で入力してください	IFDO注文の子注文で注文単価未入力時、注文値幅は数値で入力が必要のため
	103	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できません	IFDO注文の子注文で指値を選択した場合、同時に値幅指定は設定できないため
	104	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価未入力かつ子注文の注文値幅入力時は子注文の注文値幅は数値で入力してください	子注文の注文値幅は数値で入力する必要があるため
	105	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できません	IFD注文では、指値と値幅指定注文を同時に設定できないため
	106	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	107	該当銘柄で注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は整数で入力してください	子注文の注文値幅は整数で入力する必要があるため
	108	該当銘柄で注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は小数点n桁までで入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	109	該当銘柄で注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文値幅入力時は子注文の注文値幅は整数で入力してください	子注文の注文値幅は整数で入力する必要があるため
	110	該当銘柄で注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文値幅入力時は子注文の注文値幅は小数点n桁までで入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	111	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価未入力かつ子注文の注文値幅入力時は子注文の注文値幅は数値で入力してください	子注文の注文単価が整数で入力されていないため
	112	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は子注文の注文値幅は指定できないため
	113	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時は子注文の注文値幅は指定できないため
	114	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時は子注文の注文値幅は指定できないため
	115	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の注文値幅は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の注文値幅は指定できないため
	116	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できません	子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できないため
117	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は数値で入力してください	子注文の注文値幅は数値で入力する必要があるため	
118	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ該当銘柄かつ子注文が通常注文かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は整数で入力してください	子注文の注文値幅は整数で入力する必要があるため	

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
子注文の注文値幅	119	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ該当銘柄かつ子注文が通常注文かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	120	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の注文値幅は指定できません	子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の注文値幅は指定できないため
	121	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は数値で入力してください	子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は数値で入力する必要があるため
	122	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ該当銘柄かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は整数で入力してください	子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は整数で入力する必要があるため
	123	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ該当銘柄かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の注文値幅は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	124	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できません	子注文の注文単価指定時は子注文の注文値幅は指定できないため
子注文の注文単価	125	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の注文単価は数値で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の注文単価は数値で入力してください	子注文の注文単価は数値で入力する必要があるため
	126	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の注文単価は呼値で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の注文単価は呼値で入力してください	子注文の注文単価の呼値が正しくないため
	127	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	128	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は子注文の注文単価は指定できないため
	129	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時は子注文の注文単価は指定できないため
	130	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時は子注文の注文単価は指定できないため
	131	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の注文単価は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の注文単価は指定できないため
	132	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文単価は数値で入力してください	子注文の注文単価は数値で入力する必要があるため
	133	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文単価は呼値で入力してください	子注文の注文単価の呼値が正しくないため
	134	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の注文単価は指定できないため
	135	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文単価は数値で入力してください	子注文の注文単価は数値で入力する必要があるため
	136	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の注文単価は呼値で入力してください	子注文の注文単価の呼値が正しくないため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
子注文の執行条件	137	注文区分が4（IFDO注文）かつ注文期限区分が2（期間指定）指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	138	注文区分が4（IFDO注文）かつ注文期限区分が1（当日限り）指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	139	注文区分が3（IFD注文）かつ注文期限区分が2（期間指定）指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	140	注文区分が3（IFD注文）かつ注文期限区分が1（当日限り）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	141	注文区分が3（IFD注文）かつ注文期限区分が1（当日限り）かつ子注文の注文単価未入力かつ子注文の注文値幅未入力時は子注文の執行条件は1（指定なし）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	142	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	143	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の執行条件は指定できないため
	144	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文指定時は子注文の執行条件は指定できないため
	145	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文指定時は子注文の執行条件は指定できないため
	146	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の執行条件は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の執行条件は指定できないため
	147	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）か3（寄付）か4（引け）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	148	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）で入力してください	元注文の注文区分がIFD注文かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）で入力する必要があるため
	149	元注文の注文区分が4（IFDO注文）指定時は子注文の執行条件は1（指定なし）か7（不成）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	子注文の逆指値注文単価区分	150	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値条件単価指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください
151		注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値条件値幅指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
152		注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文値幅指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	IFD注文で値幅指定注文を選択した場合、同時に逆指値は設定できないため。
153		注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値条件単価指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
154		注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
155		元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できないため
156		元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できないため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
子注文の逆指値注文単価区分	157	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できないため
	158	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できないため
	159	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できません	子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値注文単価区分は指定できないため
	160	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	161	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	162	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文幅指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）で入力してください	子注文の注文幅指定時は子注文の逆指値注文単価区分は0（成行）で入力する必要があるため
子注文の逆指値注文単価	163	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は数値で入力してください	IFDO注文で子注文の逆指値条件が未入力、または数値以外を入力しているため
	164	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は呼値で入力してください	子注文の逆指値注文単価の呼値が正しくないため
	165	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	IFDO注文の子注文で逆指値の執行条件に成行を選択した場合、注文単価の指定はできないため
	166	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分未入力時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	子注文の逆指値注文単価区分が未入力時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	167	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は数値で入力してください	子注文の逆指値注文単価が未設定または数値でないため
	168	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は呼値で入力してください	子注文の逆指値注文単価の呼値単位が正しくないため
	169	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）にも関わらず、子注文の逆指値注文単価に値があるため
	170	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	171	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	172	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時、子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	173	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時、子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	174	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	175	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	176	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
子注文の逆指値注文単価	177	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は数値で入力してください	子注文の逆指値注文単価は数値で入力する必要があるため
	178	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は呼値で入力してください	子注文の逆指値注文単価の呼び値が正しくないため
	179	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ子注文の逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は子注文の逆指値注文単価は指定できないため
	180	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は数値で入力してください	子注文の逆指値注文単価は数値で入力する必要があるため
	181	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は子注文の逆指値注文単価は呼値で入力してください	子注文の逆指値注文単価の呼び値が正しくないため
子注文の逆指値条件幅	182	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文幅指定時は子注文の逆指値条件幅は数値で入力してください	IFDO注文の子注文で幅指定を選択した場合、子注文の逆指値で設定する幅は数値で入力が必要のため
	183	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	子注文の注文単価に入力時子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	184	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません 注文区分が3（IFD注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	185	該当銘柄で注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文幅指定時は子注文の逆指値条件幅は整数で入力してください	逆指値の条件幅は整数で入力する必要があるため
	186	該当銘柄で注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文幅指定時は子注文の逆指値条件幅は小数点n桁までで入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	187	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	188	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	189	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	190	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	191	元注文の注文区分が3（IFD注文）指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	192	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の逆指値条件幅は数値で入力してください	元注文の注文区分がIFDO注文かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の逆指値条件幅は数値で入力する必要があるため
	193	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の逆指値条件幅は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	194	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件幅は指定できないため
	195	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未入力時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	IFDO注文の子注文で注文単価が未入力の場合は、逆指値条件の単価入力ができないため
	196	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の逆指値条件幅は数値で入力してください	子注文の逆指値条件幅に数値以外を入力しているため
	197	注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の逆指値条件幅は呼値で入力してください	子注文の逆指値条件幅の呼び値が正しくないため
	198	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文幅入力時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	IFD注文で幅指定注文を選択した場合、同時に逆指値は設定できないため。
	199	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価未入力かつ子注文の注文幅未入力時は子注文の逆指値条件幅は呼値で入力してください	逆指値条件の呼び値が正しくないため
	200	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価入力時は子注文の逆指値条件幅は指定できません	IFD注文では、指値と逆指値を同時に指定できないため
	201	注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の注文単価未入力かつ子注文の注文幅未入力時は子注文の逆指値条件幅は数値で入力してください	逆指値条件の注文単価が数値でないため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
子注文の逆指値条件値幅	202	注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません 注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません 注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	通常注文（0）、逆指値S（1）、OCO注文（2）、逆指値M（5）の場合、子注文の設定はできないため
	203	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が0通常注文指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	204	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	205	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	206	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	207	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	子注文が通常注文指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	208	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の逆指値条件単価は数値で入力してください	子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	209	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ子注文の逆指値注文単価区分指定時は子注文の逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	210	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価未指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できません	子注文の注文単価未指定時は子注文の逆指値条件単価は指定できないため
	211	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件単価は数値で入力してください	子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	212	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ子注文の注文単価指定時は子注文の逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	口座区分	213	口座区分は0（一般）か1（特定）で入力してください
建区分	214	建区分は1（買建）か2（売建）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
逆指値注文単価区分	215	逆指値条件単価未入力時は逆指値注文単価区分は指定できません	逆指値条件単価未入力の状態で逆指値注文単価区分を指定しているため
	216	逆指値条件単価入力時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	逆指値の条件単価を入力している場合、単価区分は成行（0）か指値（1）を入力する必要があるため
	217	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は逆指値注文単価区分は指定できないため
	218	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	219	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	220	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	221	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は逆指値注文単価区分は\${現物株式注文訂正入力.注文単価区分一覧}で入力してください	元注文の注文区分がOCO注文時は逆指値注文単価区分は\${現物株式注文訂正入力.注文単価区分一覧}で入力する必要があるため
	222	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は指定できないため
	223	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	224	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は指定できないため
	225	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時は逆指値注文単価区分は0（成行）か1（指値）で入力してください	引数入力値に不備があるため（例：英文字・かな文字、記号などの混入など）
	226	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時は逆指値注文単価区分は\${信用取引注文訂正_新規建入力.注文単価区分一覧}で入力してください	元注文の注文区分がOCO注文時は逆指値注文単価区分は\${信用取引注文訂正_新規建入力.注文単価区分一覧}で入力する必要があるため

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
逆指値注文単価	227	逆指値注文単価区分が未入力時は逆指値注文単価の指定はできません	逆指値注文単価区分が未入力の場合、逆指値注文単価入力できないため
	228	逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できません	逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できないため
	229	逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は呼値で入力してください	呼値の単位が正しくないため
	230	逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は数値を入力してください	入力された逆指値注文単価の引数が正しく入力されていないため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
	231	逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は制限値幅内で入力してください	逆指値注文単価区分が指値の場合で逆指値注文単価入力値が制限値幅外のため
	232	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できないため
	233	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は呼値で入力してください	逆指値注文単価の呼値が正しくないため
	234	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は数値で入力してください	逆指値注文単価は数値で入力する必要があるため
	235	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は制限値幅内で入力してください	逆指値注文単価が制限値幅外のため
	236	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価は指定できないため
	237	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ注文単価区分指定時は逆指値注文単価は指定できないため
	238	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分が0（成行）指定時は逆指値注文単価は指定できないため
	239	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は数値で入力してください	元注文の注文区分がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は数値で入力する必要があるため
	240	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は制限値幅内で入力してください	逆指値注文単価は制限値幅内で入力する必要があるため
	241	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分が1（指値）指定時は逆指値注文単価は呼値で入力してください	逆指値注文単価の呼値が正しくないため
逆指値条件単価	242	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分未入力時は逆指値条件単価は数値で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分未入力時は逆指値条件単価は数値で入力してください	注文単価区分未入力時は逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	243	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分未入力時は逆指値条件単価は呼値で入力してください 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分未入力時は逆指値条件単価は呼値で入力してください	逆指値条件単価の呼値が正しくないため
	244	注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できません 注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できません	注文単価区分指定と同時に逆指値条件単価は指定できないため
	245	注文区分が1（逆指値S注文）指定時は逆指値条件単価は数値で入力してください 注文区分が2（OCO注文）指定時は逆指値条件単価は数値で入力してください 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件条件単価が数値でないため
	246	注文区分が1（逆指値S注文）指定時は逆指値条件単価は呼値で入力してください 注文区分が2（OCO注文）指定時は逆指値条件単価は呼値で入力してください 注文区分が5（逆指値M注文）指定時は逆指値条件単価は呼値で入力してください	逆指値条件単価の呼値が正しくないため
	247	注文区分が0（通常注文）指定時は逆指値条件単価は指定できません	通常注文（0）時、逆指値条件単価は指定できないため
	248	元注文の注文区分が0（通常注文）指定時は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が通常注文時は逆指値条件単価は指定できないため
	249	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	250	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は少数桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
逆指値条件単価	251	元注文の注文区分が1（逆指値S注文）指定時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値S注文時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できないため
	252	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	253	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	254	元注文の注文区分が5（逆指値M注文）指定時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分が逆指値M注文時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できないため
	255	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	256	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	257	元注文の注文区分が2（OCO注文）指定時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分がOCO注文時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できないため
	258	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分IFD注文かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できないため
	259	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	260	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	261	元注文の注文区分が3（IFD注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分がIFD注文かつ逆指値注文単価区分指定時、トリガー済は逆指値条件単価は指定できないため
	262	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ注文単価区分指定時は逆指値条件単価は指定できないため
	263	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は数値で入力してください	逆指値条件単価は数値で入力する必要があるため
	264	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー前は逆指値条件単価は少数部桁数1桁以内で入力してください	少数桁がある銘柄の場合、少数桁まで指定してください
	265	元注文の注文区分が4（IFDO注文）かつ逆指値注文単価区分指定時かつトリガー済は逆指値条件単価は指定できません	元注文の注文区分がIFDO注文かつ逆指値注文単価区分指定時、トリガー済は逆指値条件単価は指定できないため
安定操作取引実施中銘柄	266	[1001]ネオトレAPIの制限により発注できません。他のツールでご確認ください	ネオトレAPI for Excel制約上、発注できない銘柄のため（例 安定操作取引実施中、増担保規制中 など）
ログイン時	267	[90221]ログインIDはたまログインパスワードが正しくありません。ご確認の上、再度入力してください	ログインIDかログインパスワードが正しくないため
	268	この要求の送信中にエラーが発生しました	証券基幹システム側でエラー判定しているため（例：取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など）
	269	ログインエラー	通信エラー等によるログインエラーのため
	270	未同意の書面があります。書面のご確認はNEOTRADE Wよりお願いいたします。	未同意の書面が残っている場合に表示されるエラー。NEOTRADE W（PCブラウザ版）より書面のご確認およびご同意後、あらためてお試しください。
銘柄コード	271	サーバー側エラーチェックによるメッセージ	証券基幹システム側でエラー判定しているため（例：取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など）
	272	銘柄コードが不正です	銘柄コードが正しく入力されていないため（例：桁数が4桁以外、全角文字・かな文字、記号などの混入など）
ヘッダ行表示	273	ヘッダ行表示はTRUEかFALSEで入力してください	ヘッダ行表示項目に「TRUE/FALSE」以外の値が入力されているため
表示する行数	274	建玉集約フラグがTRUE時は表示する行数は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため（例：行数指定、ページ番号設定など）
表示行数	275	行数は1～50を指定してください	行数に1～50以外の値が入力されているため（例：規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などはエラーになります）
発注トリガー	276	発注トリガーはTRUEかFALSEで入力してください	発注トリガーは「TRUE」か「FALSE」のいずれか入力する必要があるため
ネオトレAPI注文管理ID	277	ネオトレAPI注文管理ID=xxxxxxは既に使用済みです	使用済の注文管理IDを入力しているため
	278	注文管理IDは1以上の整数で指定してください（上限あり）	入力された値が不正なため(全角、英文字・かな文字、記号などの混入など)

関数

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
注文ID	279	サーバー側処理でタイムアウトが発生しました	一定時間に処理が完了しなかったため
	280	注文IDは文字列で入力してください	注文ID引数値が未入力、もしくは引用符(“)で括られていないため
	281	対象の取消可能な注文が存在しません	取消できる注文ID引数が入っていないため(例: 約定済み、取消済み、規定値以外など)
	282	対象の訂正可能な注文が存在しません	入力された注文IDが訂正可能出ない注文IDのため
建玉集約フラグ	283	建玉集約フラグがTRUE時は表示する行数は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため(例: 行数指定、ページ番号設定など)
	284	建玉集約フラグがTRUE時は表示するページ番号は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため(例: 行数指定、ページ番号設定など)
	285	建玉集約フラグがTRUE時はソート項目「建日」「期日」は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため(例: 建日指定、期日指定など)
タイプ	286	タイプが不正です	入力された値が不正なため(例: 全角、英文字・かな文字、記号などの混入など)
ソフトリミット	287	概算発注金額がソフトリミットを超過しています。誤発注ではありませんか？	ソフトリミットを超過した金額の発注を出そうとしているため
ソート順	288	ソート項目「○○○○」にasc,descの指定がありません ※「○○○○」は設定した項目名	ソート項目に正しく引数が入っていないため
	289	ソート項目「○○○○」が複数指定されています ※「○○○○」は設定した項目名	同じ項目名を複数指定しているため
	290	ソート項目「○○○」は指定できません ※「○○○○」は設定した項目名	存在しない項目名を指定またはソートできない項目のため
	291	建玉集約フラグがTRUE時はソート項目「建日」「期日」は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため(例: 建日指定、期日指定など)
取得する本数	292	取得本数は1～nの整数を指定してください	取得本数を1～nの整数で入力していないため(例: 規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など)
取得項目	293	取得項目を1個以上選択してください	取得項目が選択されていない(未選択)ため
口座状態	294	信用口座未開設です	信用取引口座が開設されていないため
暗証番号	295	サーバー側エラーチェックによるメッセージ	証券基幹システム側でエラー判定しているため(例: 取引パスワードが異なる、取引時間外に接続する など)
VBA指数銘柄ハンドラ	296	登録可能な自動配信銘柄数を超過しています。	登録可能な自動配信銘柄数を超過しているため
	297	指数コード○○○が存在しません ※「○○○」は設定した指数コード	存在しない指数コードが入力されているため
	298	登録可能な自動配信銘柄数を超過しています。	登録可能な自動配信銘柄数を超過しているため
	299	通貨ペア○○○が不正です ※「○○○」は設定した通貨ペア	通貨ペアコードの入力値が正しくない、または存在しない場合に表示されるエラー
	300	通貨ペア○○○が存在しません ※「○○○」は設定した通貨ペア	通貨ペアコードの入力値が正しくない、または存在しない場合に表示されるエラー
	301	登録可能な自動配信銘柄数を超過しています。	登録可能な自動配信銘柄数を超過しているため
	302	銘柄コード○○○が不正です ※「○○○」は設定した銘柄コード	銘柄コードが正しく入力されていないため(例: 桁数が4桁以外、全角文字・かな文字、記号などの混入など)
	303	銘柄コード○○○が存在しません ※「○○○」は設定した銘柄コード	存在しない銘柄コードを引数入力しているため

ダイアログ

項目	No	エラーメッセージ	原因説明
取得項目	1	取得項目を1個以上選択してください	取得項目を未選択の状態で実行したため
セル選択ダイアログ	2	「入力した参照が正しくないか、または必要な参照が入力されていません。マウスを使って参照を入力するには、入力先のボックスをクリックし、参照するセルをクリックするか、または選択する範囲をドラッグしてください。」 「この数式には問題があります」などのExcel固有アラートを表示する	EXCELのセルを指定する必要があるが、列（アルファベット）と行（数値）の組み合わせた引数となっていないため
建玉集約フラグ	3	建玉集約フラグがTRUE時は表示する行数は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため（例： 行数指定、ページ番号設定など）
	4	建玉集約フラグがTRUE時は表示するページ番号は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため（例： 行数指定、ページ番号設定など）
	5	建玉集約フラグがTRUE時はソート項目「建日」「期日」は指定できません	建玉を集約した場合、指定できない引数が入力されているため（例： 建日指定、期日指定など）
表示開始セル参照入力	6	表示開始セルが未入力です	表示開始セル参照入力ボックスが未入力で登録を実行したため
表示行数	7	行数は1～50を指定してください	引数入力値に不備があるため（例： 規定値以外の数値、英文字・かな文字、記号などの混入など）
銘柄検索ダイアログ	8	銘柄検索エラー	ネットワークが不安定な状態で銘柄検索を実行したため
銘柄コードセル参照入力	9	銘柄コードのセル参照が未入力です	銘柄コード入力ボックスに引数が入っていないため
	10	銘柄コードのセル参照が不正です	銘柄コード入力ボックスに正しく引数が入っていないため（例： 存在しない銘柄コードなど）
銘柄コード直接入力	11	銘柄コードを指定してください	銘柄コード入力ボックスに引数が入っていないため
	12	銘柄コードの書式が異なります	銘柄コードに「00000」を入力した場合に表示されるエラーです
	13	銘柄コードが未入力です	銘柄コード入力ボックスに引数が入っていないため
	14	銘柄コードが不正です	銘柄コードが正しく入力されていないため（例： 桁数が4桁以外、全角文字・かな文字、記号などの混入など）